

政治学入門Ⅱ

科目ナンバリング POL-102
【V】 選択 2単位

天日 隆彦

1. 授業の概要(ねらい)

近代政治史や歴史認識の基礎知識について学び、幅広い教養と倫理観を身につける。

2. 授業の到達目標

近代政治史や歴史認識問題について基本的事項を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

授業最終日に行う試験60%、平常点(課題提出、授業態度など)50%。

4. 教科書・参考文献

教科書

天日隆彦 『歴史認識を問う』 晃洋書房(2021年9月刊行)

参考文献

特になし

5. 準備学修の内容

授業の進行に合わせて指定した教科書の次回の授業範囲を読み、ポイントとなる用語の意味など理解しておくこと。

授業のポイントを理解できるよう宿題(主として選択・穴埋め式問題)を出すので、必ず提出すること。

6. その他履修上の注意事項

教科書を基本とするが、必要に応じて時事問題にも言及する。日頃から、今日の世界の動きについても関心を持ち、新聞をよく読んでおくことが望まれる。

授業中の私語など、他の受講生の迷惑になる行為は厳禁する。

7. 授業内容

【第1回】 全体の授業の流れ、成績評価について説明、歴史の見方について

【第2回】 日本政治外交史について学ぶ(1)
明治から昭和初期まで

【第3回】 日本政治外交史について学ぶ(2)
昭和初期から日米開戦まで

【第4回】 日本政治外交史について学ぶ(3)
帝国の版図・台湾と朝鮮を中心に

【第5回】 日本政治外交史について学ぶ(4)
帝国の版図・満州国・東南アジアを中心に

【第6回】 中間まとめ(1)

【第7回】 歴史認識問題について学ぶ(1)
東京裁判

【第8回】 歴史認識問題について学ぶ(2)
戦没者追悼

【第9回】 歴史認識問題について学ぶ(3)
サンフランシスコ平和条約と戦後賠償・戦後補償

【第10回】 歴史認識問題について学ぶ(4)
慰安婦問題

【第11回】 歴史認識問題について学ぶ(5)
先の大戦の断面

【第12回】 歴史認識問題について学ぶ(6)
日本とドイツの比較を中心に

【第13回】 全体のまとめ(1)

【第14回】 まとめとテスト(オンライン)

【第15回】 全体のまとめ(2)